

# チャリティーコンサート for Saving Animals

2015年 4月18日(土)

倉吉未来中心 小ホール

開場18:00 開演18:30

～齋藤友紀氏を迎えて～

## 演奏曲目

小さな世界

糸

いのちの歌

ハナミズキ

スペイン

他

♪flute♪

ダニーボーイ

アメージング・グレース

ショパン:ノクターンop.9-2

ファルカシュ:ルーマニア舞曲

ドビュッシー:月の光

## 出演者

- ・齋藤友紀(flute)
- ・垣内 敦(piano)
- ・小谷弘幸(tenor)
- ・稲毛麻紀(piano)
- ・小林圭子(violin)
- ・生原圭太(contrabass)
- ・陶山雄一郎(guitar)
- ・小笠原淳子(piano)
- ・リトルバイオリニストサークル♪アミティエ



花は咲く

ふるさと

\* 曲目を変更する場合がありますので、予めご了承ください



当財団は、1991年に動物医療の向上と動物たちと真の共生ができる未来の実現を目指すために設立され、2011年には内閣府より公益財団法人動物臨床医学研究所としての認可を受けております。そして、2013年には、当財団自ら直接的な動物愛護活動を行うために、倉吉市内に「人と動物の未来センター・アミティエ」を開設し、2014年からは鳥取県とも連携し、保健所で処分される運命の犬や猫の引き受けを開始しております。アミティエでは、保護されたすべての犬猫にワクチン接種、不妊去勢手術を実施し、マイクロチップを埋設し、しつけを実施しており、高いレベルの動物愛護施設になっております。2014年1月の時点で、80頭弱の犬猫を受け入れ、50頭を里親として譲渡することができました。

この度、アミティエの活動を少しでもご理解頂くため、1頭でも多くの命を救うためにも、ヨーロッパや日本を中心にご活躍の齋藤友紀氏を迎え、チャリティーコンサートを行うことになりました。ピアノトリオをはじめ、テノールソロの方、当財団の職員や子供たちによる演奏、またアミティエの紹介も加え、楽しく温かなひと時を過ごして頂けたらと思います。

なお、今回の利益は、アミティエの動物愛護活動に活用させていただきます。

## <チケット販売>

公益財団法人 動物臨床医学研究所 0858-26-0851

倉吉動物医療センター・山根動物病院 0858-26-0839

米子動物医療センター 0859-32-8082

## <入場料>

大人 2000円(当日2500円)

小人(高校生以下)1000円(当日1500円)

## 齋藤友紀(Yuki Saito) フルート



ヨーロッパと日本を中心に活躍するフルート奏者・齋藤 友紀。  
桐朋学園大学音楽学部卒業、同研究科修了。フランス、スイスなどで研鑽を積んだ後、NYジュリアード音楽院インターナショナルマスタークラス修了。  
2006年プラハにおいてチェコ・チェンバーオーケストラとモーツァルトのフルート協奏曲を共演しヨーロッパデビューを果たす。以来、名門ベルリン交響楽団やロシア・サンクトペテルブルク交響楽団など定期的に海外のオーケストラ公演にソリストとして出演。特に、紛争の記憶も新しい旧ユーゴスラビアのオーケストラやBSでも特集が組まれているバルカン室内管弦楽団公演のソリストとして、セルビアやコソボ、アルバニアなどでも演奏している数少ない日本人演奏家の一人である。  
また、国内で定期的に行っているトーク付のコンサートは、『クラシックファンでなくても気軽に楽しめるコンサート』として人気が高く、ヨーロッパ仕込みの大胆かつ洗練された演奏のみならず、『トーク』の楽しさでもたくさんのファンの心を掴んでいる。2013年10月にはドイツ・ライブツィヒ、2014年9月にはイタリア・ローマにおいてソロコンサートを行い、大好評を博した。

クラシックや日本の名曲満載のCD『L'Arlésienne～アルルの女～』に続き、昨年11月には往年の名映画のテーマ曲やタンゴなどを収録した第2弾『Voyage(ボワイヤージュ)』をリリース。いずれも高い評価を得ている。

2006年度国際芸術連盟音楽賞受賞。

齋藤友紀オフィシャルウェブサイト <http://www.yukisaito.com>

## 垣内 敦(Atsushi Kakiuchi) ピアノ



桐朋学園大学音楽学部、ライブツィヒ音楽大学および大学院を卒業。97年フランス・リスト国際ピアノコンクールにて名誉ディプロムを、98年第44回マリア・カナルス国際音楽コンクールにて特別メダルを受賞。  
ソロ・室内楽両分野で精力的に活動し、現在、エリザベト音楽大学専任講師、桐朋学園大学音楽学部非常勤講師。

## 小谷弘幸(Hiroyuki Kodani) テノール



米子東高等学校を経て、国立音楽大学・声楽科卒業。声楽を常松喜恵子、高橋大海、田口興輔、A. ビアール、故森山俊雄各氏に師事。イソップオペラ『北風と太陽』の旅人や湯梨浜ミュージカルで主役(ヤマト)を演じ、好評を博す。音楽指導にも力を入れており、東京都立瑞穂混声合唱団では指導者として20周年記念コンサートを成功させた。鳥取県に帰郷後も、「県民による第九・倉吉公演」の合唱指導をはじめ、小・中学校への出前授業や生涯学習・三朝大学での歌唱指導など精力的に活動している。「コールげんげ」「コールウインドミル」指導者。二期会準会員。鳥取オペラ協会会員。

## 稲毛麻紀(Maki Inage) ピアノ



武蔵野音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業後、お茶の水女子大大学院ピアノ演奏学講座修了。  
ピアノを新田恵理子、堺康馬、A・ウェーバー・ジンケの各氏に師事。これまでアザレアのまち音楽祭のサロンコンサートやオープニング・コンサートのピアノ・コンチェルト等に出演。現在、合唱団のピアニスト、移動わらべ館童謡・唱歌推進委員、鳥取短期大学非常勤講師を務める。鳥取オペラ協会ピアニスト。

## 小林圭子(Keiko Kobayashi) ヴァイオリン



3歳よりバイオリンを始める。現在までにバイオリンを山田衛生、玉井洋子、鄭英徳(チョン・ヨンド)各氏に師事。現在、倉吉市において「こどもアド・カルチャー」を主催。倉吉ジュニアオーケストラの講師として指導に携わっている。毎年開催されている「第九」にも鳥取県、島根県において参加。また現在、鳥取県に三名いる日本音楽療法学会認定音楽療法士の一人として活動。倉吉市主催の子育て応援セミナーなどの講師として、音楽療法の講座・バイオリンミニコンサート、幼稚園や保育園などで絵本の読み聞かせやバイオリンの演奏を行う。

## 生原圭太(Keita Ikuhara) コントラバス



北栄町出身。倉吉東高等学校管弦楽部において大津敬一氏の手ほどきをうける。広島大学在学中より齋藤賢一氏(広島交響楽団)に師事。それまでのコントラバスの常識からは離れた独創的な奏法を追求し現在に至る。広島、東京でアマチュアオーケストラに参加。

## 陶山雄一郎(Yuichiro Suyama) ギター



2014年に当財団に入所した獣医師。大学入学時から軽音楽サークルでエレキギターを始め、バンド活動を6年間行う。今回はクラシックギターの演奏で参加する。

## 小笠原淳子(Junko Ogasawara) ピアノ

当財団所属の獣医師。現在、倉吉動物医療センター・山根動物病院副院長として、小動物の診療に携わる。動物たちがもっと幸せになることを願い、ギター伴奏として参加する



## リトルバイオリニストサークル♪アミティエ

3歳～16歳の普段は「こどもアド・カルチャー」において個人レッスンを受けている子どもたちが、リトルバイオリニストサークル♪アミティエを結成。弦楽合奏を通して会場の皆様をはじめとする多くの方々や動物たちを繋ぐ‘虹のかけ橋’となるよう心を込めて演奏する。